

# 令和2年度当初予算の概要 (数値編)

尼崎市

令和2年2月

# 目 次

1	会計別予算規模	1
2	会計別当初予算額	2
3	一般会計歳入予算額①	3
4	一般会計歳入予算額②	4
5	一般会計歳出款別予算額	5
6	一般会計歳出性質別予算額	6
7	基金現在高集計表	7
・	用語解説	8

1 会計別予算規模と推移

（単位：千円、％）

会 計	令 和 2 年 度			令 和 元 年 度			比較増減
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比	
一 般 会 計	209,650,000	52.8	102.3	205,000,000	53.9	99.2	4,650,000
特 別 会 計	100,994,799	25.5	100.1	100,942,742	26.5	101.5	52,057
小 計	310,644,799	78.3	101.5	305,942,742	80.4	100.0	4,702,057
企 業 会 計	86,225,862	21.7	115.4	74,731,060	19.6	97.9	11,494,802
合 計	396,870,661	100.0	104.3	380,673,802	100.0	99.5	16,196,859

一 般 会 計	債務負担 行 為	5,806,200		143.9	4,035,040		49.3	1,771,160
	土地開発 公 社 梓	50,000		16.8	298,000		48.3	△ 248,000

2 会計別当初予算額

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減	増減額の主な理由	
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比			
一 般 会 計	209,650,000	52.8	102.3	205,000,000	53.9	99.2	4,650,000		
特 別 会 計	国民健康保険事業費	48,691,040	12.3	98.7	49,315,513	13.0	101.2	△ 624,473	保険給付費 2,612,340 基金積立金 △3,319,401
	地方卸売市場事業費	351,299	0.1	104.8	335,286	0.1	110.3	16,013	
	育英事業費	8,406	0.0	100.4	8,376	0.0	100.0	30	
	農業共済事業費（※）	-	-	皆減	16,664	0.0	90.9	△ 16,664	
	公共用地先行取得事業費	1,239,108	0.3	60.1	2,061,194	0.5	91.9	△ 822,086	公債費 △822,086
	公害病認定患者救済事業費	22,723	0.0	86.8	26,183	0.0	96.4	△ 3,460	
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	28,093	0.0	104.3	26,944	0.0	114.8	1,149	
	青少年健全育成事業費	9,012	0.0	97.4	9,248	0.0	96.6	△ 236	
	介護保険事業費	44,220,629	11.2	102.9	42,982,005	11.3	101.6	1,238,624	保険給付費 1,076,239 地域支援事業費 66,027
	後期高齢者医療事業費	6,424,489	1.6	104.3	6,161,329	1.6	105.9	263,160	後期高齢者医療広域連合 納付金 272,426
	小 計	100,994,799	25.5	100.1	100,942,742	26.5	101.5	52,057	
企 業 会 計	水道事業	14,072,310	3.5	118.8	11,848,938	3.1	95.8	2,223,372	投資有価証券 建設改良費 2,000,000 235,847
	工業用水道事業	5,053,318	1.3	249.7	2,023,468	0.5	100.0	3,029,850	投資有価証券 建設改良費 3,000,000 252,088
	下水道事業	20,869,654	5.3	102.9	20,275,639	5.3	95.0	594,015	建設改良費 785,127 営業費用 213,734 償還金 △321,069
	モーターボート競走事業	46,230,580	11.6	113.9	40,583,015	10.7	99.9	5,647,565	建設改良費 2,862,681 営業費用 2,793,434
	小 計	86,225,862	21.7	115.4	74,731,060	19.6	97.9	11,494,802	
合 計	396,870,661	100.0	104.3	380,673,802	100.0	99.5	16,196,859		

※農業共済事業費については、令和元年度末をもって特別会計を廃止する。

3 一般会計歳入予算額①

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減	増 減 額 の 主 な 理 由
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比		
05 市税	79,411,977	37.9	99.5	79,803,695	38.9	101.7	△ 391,718	個人市民税 498,999 固定資産税 372,545 法人市民税 △1,384,843
10 地方譲与税	785,601	0.4	103.9	756,001	0.4	101.3	29,600	
11 利子割交付金	63,000	0.0	74.1	85,000	0.0	114.9	△ 22,000	
12 配当割交付金	353,000	0.2	90.1	392,000	0.2	110.7	△ 39,000	
13 株式等譲渡所得割交付金	343,000	0.2	54.9	625,000	0.3	98.0	△ 282,000	
14 法人事業税交付金	740,000	0.3	皆増	-	-	-	740,000	
15 地方消費税交付金	9,176,000	4.4	111.2	8,250,000	4.0	100.0	926,000	
17 自動車取得税交付金	-	-	皆減	152,000	0.1	52.2	△ 152,000	
18 環境性能割交付金	140,000	0.1	233.3	60,000	0.0	皆増	80,000	
19 地方特例交付金	444,000	0.2	48.2	920,605	0.5	240.4	△ 476,605	子ども・子育て支援臨時交付金 △494,605
20 地方交付税	12,411,000	5.9	103.4	12,003,000	5.9	101.3	408,000	普通交付税 408,000
25 交通安全対策特別交付金	63,000	0.0	96.9	65,000	0.0	94.2	△ 2,000	
30 分担金及び負担金	794,695	0.4	69.6	1,141,159	0.6	75.9	△ 346,464	児童福祉費負担金 △342,898 福祉施設入所者等自己負担金 △2,361
35 使用料及び手数料	6,797,514	3.2	99.0	6,866,967	3.3	99.2	△ 69,453	港湾施設土地使用料 40,240 自転車等駐車場使用料 32,985 保育所使用料 △129,296
40 国庫支出金	49,749,382	23.7	101.7	48,926,251	23.9	103.4	823,131	社会資本整備総合交付金 757,903 施設型給付費負担金 559,126 プレミアム付商品券事業費補助金 △688,568
45 県支出金	13,646,800	6.5	102.4	13,327,637	6.5	107.4	319,163	施設型給付費負担金 277,323 障害者（児）自立支援事業費負担金 170,665 選挙委託金 △208,411
50 財産収入	1,983,059	1.0	89.8	2,209,340	1.1	136.5	△ 226,281	不動産売却収入 △210,531
55 寄付金	61,525	0.0	103.5	59,464	0.0	48.2	2,061	総務費寄付金 4,806 衛生費寄付金 △1,060
60 繰入金	2,850,555	1.4	53.8	5,300,713	2.6	113.5	△ 2,450,158	公共施設整備保全基金繰入金 232,296 減債基金繰入金 △1,848,962 財政調整基金繰入金 △850,000
65 繰越金	1	0.0	100.0	1	0.0	100.0	-	
70 諸収入	6,732,291	3.2	106.0	6,348,767	3.1	97.5	383,524	消防指令業務共同運用負担収入 472,885 競馬場周辺整備事業負担収入 145,600 中小企業資金融資あっ旋預託金回収金 △271,000
75 市債	23,103,600	11.0	130.5	17,707,400	8.6	72.6	5,396,200	借換債 2,158,900 住宅建設事業債 1,664,200 消防施設整備事業債 796,600
合 計	209,650,000	100.0	102.3	205,000,000	100.0	99.2	4,650,000	

4 一般会計歳入予算額②

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減	増 減 額 の 主 な 理 由
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比		
市税	79,411,977	37.9	99.5	79,803,695	38.9	101.7	△ 391,718	個人市民税 498,999 固定資産税 372,545 法人市民税 △1,384,843
使用料及び手数料	6,797,514	3.2	99.0	6,866,967	3.3	99.2	△ 69,453	港湾施設土地使用料 40,240 自転車等駐車場使用料 32,985 保育所使用料 △129,296
繰入金	2,850,555	1.4	53.8	5,300,713	2.6	113.5	△ 2,450,158	公共施設整備保全基金繰入金 232,296 減債基金繰入金 △1,848,962 財政調整基金繰入金 △850,000
その他	9,571,571	4.6	98.1	9,758,731	4.8	100.1	△ 187,160	消防指令業務共同運用負担収入 472,885 児童福祉費負担金 △342,898 中小企業資金融資あっ旋預託金 △271,000 回収金
自 主 財 源	98,631,617	47.1	97.0	101,730,106	49.6	101.9	△ 3,098,489	
地方交付税	12,411,000	5.9	103.4	12,003,000	5.9	101.3	408,000	普通交付税 408,000
国庫支出金	49,749,382	23.7	101.7	48,926,251	23.9	103.4	823,131	社会資本整備総合交付金 757,903 施設型給付費負担金 559,126 プレミアム付商品券事業費補助金 △688,568
県支出金	13,646,800	6.5	102.4	13,327,637	6.5	107.4	319,163	施設型給付費負担金 277,323 障害者（児）自立支援事業費負担金 170,665 選挙委託金 △208,411
市債	23,103,600	11.0	130.5	17,707,400	8.6	72.6	5,396,200	借換債 2,158,900 住宅建設事業債 1,664,200 消防施設整備事業債 796,600
その他	12,107,601	5.8	107.1	11,305,606	5.5	104.6	801,995	地方消費税交付金 926,000 法人事業税交付金 740,000 子ども・子育て支援臨時交付金 △494,605
依 存 財 源	111,018,383	52.9	107.5	103,269,894	50.4	96.7	7,748,489	
合 計	209,650,000	100.0	102.3	205,000,000	100.0	99.2	4,650,000	
一般財源 （市税、地方譲与税、 地方交付税等の合計）	110,630,578	52.8	100.7	109,812,301	53.6	100.7	818,277	

5 一般会計歳出款別予算額

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減	増 減 額 の 主 な 理 由
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比		
05 議会費	821,351	0.4	100.4	817,733	0.4	96.4	3,618	人件費 4,061 議会事務局関係事業費 △779
10 総務費	16,278,854	7.8	99.3	16,390,834	8.0	109.8	△ 111,980	人件費（退職手当を除く） 193,875 退職手当 233,235 公共施設整備保全基金積立金 894,146 減債基金積立金 △809,202 本庁舎等整備事業費 △545,430 臨時職員賃金等 △147,169
15 民生費	104,844,279	50.0	101.0	103,765,328	50.6	101.9	1,078,951	人件費 1,042,398 介護保険事業費会計繰出金 556,143 公立保育所施設整備事業費 424,364 施設型給付費 418,490 臨時職員賃金等 △911,604 生活保護扶助費 △751,015
20 衛生費	14,096,048	6.7	104.5	13,482,914	6.6	99.7	613,134	人件費 161,067 焼却施設等延命化事業費 205,087 一般廃棄物処理施設整備等基金積立金 151,000 第2工場管理事業費 144,609 臨時職員賃金等 △139,806
25 労働費	162,684	0.1	101.4	160,470	0.1	99.0	2,214	人件費 △2,198 しごと支援施設維持管理事業費 4,078 企業内人権研修推進事業費 2,722 臨時職員賃金等 △2,120
30 農林水産業費	149,953	0.1	116.7	128,508	0.1	106.2	21,445	人件費 27,021 兵庫県農業共済組合負担金 6,425 農業共済事業費会計繰出金 △9,558 臨時職員賃金等 △2,309
35 商工費	1,565,219	0.8	63.3	2,474,488	1.2	143.8	△ 909,269	人件費 20,286 企業立地関係事業費 28,869 プレミアム付商品券関係事業費 △688,568 中小企業資金融資制度関係事業費 △270,780 臨時職員賃金等 △6,546
40 土木費	21,224,176	10.1	116.1	18,286,452	8.9	90.0	2,937,724	人件費 69,523 市営住宅建替等事業費 3,415,749 抽水場整備事業費 215,800 公共用地先行取得事業費会計繰出金 △725,563 長洲久々知線等道路整備事業費 △335,559 臨時職員賃金等 △27,143
45 消防費	6,310,503	3.0	130.8	4,825,483	2.4	98.1	1,485,020	人件費（退職手当を除く） 95,888 退職手当 26,606 尼崎市・伊丹市消防指令管制システム 1,298,405 整備事業費 臨時職員賃金等 △2,119
50 教育費	14,742,721	7.0	96.7	15,240,587	7.4	95.2	△ 497,866	人件費（退職手当を除く） 454,748 退職手当 △66,122 城内まちづくり整備事業費 △1,306,575 教育ICT環境整備推進事業費 385,973 中学校給食配膳室整備事業費 333,000 臨時職員賃金等 △316,663
53 災害復旧費	1	0.0	100.0	1	0.0	100.0	-	
55 公債費	29,332,630	14.0	100.1	29,305,565	14.3	91.2	27,065	市債元金 430,219 市債利子 △403,156  (借換分を除くと △2,131,835)
60 諸支出金	21,581	0.0	99.7	21,637	0.0	79.5	△ 56	水道事業会計補助金 1,634 阪神水道企業団出資金 △1,742
65 予備費	100,000	0.0	100.0	100,000	0.0	100.0	-	
合 計	209,650,000	100.0	102.3	205,000,000	100.0	99.2	4,650,000	

6 一般会計歳出性質別予算額

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度			令和元年度			比較増減	増 減 額 の 主 な 理 由	
	当初予算額	構成比	前年度比	当初予算額	構成比	前年度比			
人件費	30,056,176	14.3	108.1	27,795,788	13.6	100.5	2,260,388	人件費（退職手当を除く） 退職手当	2,066,669 193,719
物件費	18,707,822	8.9	95.0	19,699,642	9.6	100.8	△ 991,820	クリーンセンター第2工場管理事業費 教材費 番号制度等導入関係事業費 学校環境衛生管理関係事業費 基幹統計調査事業費 臨時職員賃金等	140,816 88,369 87,031 64,825 55,689 △ 1,555,479
扶助費	76,432,474	36.5	100.5	76,070,445	37.1	102.7	362,029	施設型給付費 子育て支援施設等利用給付費 障害者（児）自立支援事業費 障害児通所支援等給付費 生活保護扶助費 児童扶養手当給付関係事業費	615,140 422,125 364,908 329,211 △ 751,015 △ 663,835
その他	16,593,156	7.9	98.3	16,885,245	8.2	104.6	△ 292,089	番号制度等導入関係事業費 後期高齢者医療費給付費負担金 高齢者バス運賃助成事業費 プレミアム付商品券関係事業費	173,866 72,661 41,948 △ 567,720
消費的経費	141,789,628	67.6	101.0	140,451,120	68.5	102.2	1,338,508		
普通建設事業費	20,946,098	10.0	121.8	17,203,566	8.4	90.2	3,742,532	市営住宅建替等事業費 尼崎市・伊丹市消防指令管制システム 整備事業費 公立保育所施設整備事業費 城内まちづくり整備事業費	3,415,749 1,307,051 425,034 △ 1,306,120
災害復旧事業費	1	0.0	100.0	1	0.0	100.0	-		
投資的経費	20,946,099	10.0	121.8	17,203,567	8.4	90.2	3,742,532		
貸付金等	3,067,600	1.5	97.3	3,152,275	1.6	119.2	△ 84,675	公共施設整備保全基金積立金 減価基金積立金 中小企業資金融資制度関係事業費	894,146 △ 809,202 △ 271,000
公債費	29,332,530	14.0	100.1	29,305,467	14.3	91.2	27,063	市債元金 市債利子 (借換分を除くと △ 2,131,837)	430,219 △ 403,156
他会計繰出金	14,414,143	6.9	97.5	14,787,571	7.2	97.3	△ 373,428	介護保険事業費会計繰出金 公共用地先行取得事業費会計繰出金 国民健康保険事業費会計繰出金	501,818 △ 822,536 △ 160,888
予備費	100,000	0.0	100.0	100,000	0.0	100.0	-		
合 計	209,650,000	100.0	102.3	205,000,000	100.0	99.2	4,650,000		
義務的経費 (人件費、扶助費、借換債を除く公債費の合計)	129,671,180	61.9	100.4	129,180,600	63.0	102.9	490,580		
公債費のうち借換に伴うもの	6,150,000		154.1	3,991,100		48.2	2,158,900		

<一般職の人件費及び臨時職員賃金等の内訳>

●一般会計

（単位：人、千円）

	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
一般職（会計年度任用職員以外）	2,816	24,324,206	2,807	24,040,521	9	283,685
会計年度任用職員		4,447,442		4,181,459		265,983
行政事務員 (令和元年度：嘱託)	1,273	3,359,616	947	2,625,980	326	733,636
事務補助員 (令和元年度：旧臨時職員賃金等)		1,087,826		1,555,479		△ 467,653

注1 金額は、一般会計の一般職にかかる人件費（児童手当を除く）及び臨時職員賃金等の額

注2 人数は、一般会計の職員数で、再任用短時間勤務職員を除く。

(参考)

	H28	H29	H30	R1
ラスタース指数	99.6	98.9	98.9	99.0



## 7 基金現在高集計表

## ●一般会計

（単位：千円）

	平成30年度末 現在高	令和元年度末 現在高見込	令和2年度増減		令和2年度末 現在高見込
			積立額	取崩額	
財政調整基金	6,767,626	6,194,285	14,025	1,200,000	5,008,310
減債基金	9,265,409	9,967,935	736,613	1,287,275	9,417,273
公共施設整備保全基金	3,379,617	4,003,885	1,133,898	248,200	4,889,583
市民福祉振興基金	1,716,662	1,699,797	4,671	21,254	1,683,214
環境基金	712,879	705,732	8,109	53,791	660,050
緑化基金	601,484	601,710	3,328	2,974	602,064
動物愛護基金	39,327	44,175	12,996	8,709	48,462
富松住宅管理基金	210,005	214,099	583	-	214,682
教育振興基金	215,122	205,652	11,925	14,102	203,475
新本庁舎建設基金	767,322	1,021,662	254,629	-	1,276,291
みんなの尼崎城基金	173,214	182,016	8,291	6,500	183,807
文化振興基金	11,501	10,802	4,000	4,000	10,802
歴史博物館資料取得基金(※)	150,000	-			
暴力団排除活動支援基金		2,001	941	-	2,942
特定非営利活動促進基金			3,751	3,750	1
一般廃棄物処理施設整備等基金			151,000	-	151,000
合計	24,010,168	24,853,751	2,348,760	2,850,555	24,351,956

※歴史博物館資料取得基金については、資料を含み、令和元年度末をもって廃止する。

## ●特別会計

	平成30年度末 現在高	令和元年度末 現在高見込	令和2年度増減		令和2年度末 現在高見込
			積立額	取崩額	
国民健康保険事業基金	-	3,620,199	599	901,521	2,719,277
育英事業基金	506,051	499,173	-	6,987	492,186
公害病認定患者救済事業基金	242,078	226,467	-	15,019	211,448
青少年健全育成基金	440,200	439,697	3,450	4,183	438,964
介護給付費準備基金	1,982,786	2,271,142	1,590	575,754	1,696,978
合計	3,171,115	7,056,678	5,639	1,503,464	5,558,853

用語解説

語句	解説
ア行	
あまがさき 「未来へつな ぐ」プロジェ クト	平成25年3月に策定した、平成25年度から令和4年度までの10年間の計画期間とする行財政改革計画。平成29年11月に前半5年間の行財政改革の成果等を踏まえながら中間総括を行い、最終目標である「持続可能な行財政基盤の確立」の実現に向けて、新たな構造改善目標や財政規律などを整理している。
依存財源	国（都道府県）の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいい、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税等がこれに該当する。
一般会計	福祉、教育、道路・公園の整備など、市政の基本的な事業に関する会計のこと。特別会計、企業会計以外の事業はすべて一般会計に含まれる。
カ行	
借換債	過去に借り入れた地方債を、特定の年度（概ね借り入れから10年目）に、元金の残額をいったん全額返済し、再度同額を新たな金利で借り直すこと。いったん返済した額と同額を借り入れるため地方債現在高には影響しない。
企業会計	上下水道事業やモーターボート競走事業など、民間の企業的な性格をもった事業を経理する会計の総称のこと。本市では4会計ある。
基金	特定の目的のために資金を積み立てるための基金（積立基金）と、特定の目的のために定額の資金を運用する基金（定額運用基金）がある。本市の場合、積立基金としては、財政調整基金、減債基金、公共施設整備保全基金などがある。定額運用基金としては、歴史博物館資料取得基金がある。
基準財政収入額	各自治体の普通交付税の計算に用いるもので、各自治体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる地方税収入のうち一定割合（概ね75%）により算出された収入額である。
基準財政需要額	各自治体の普通交付税の計算に用いるもので、各自治体が標準的な行政を合理的水準で実施したと考えたときに必要と想定される「一般財源の額」であり、各自治体が実際に支出した額あるいは支出しようとする額ではなく、各団体の人口等を基礎として、行政費目ごとに一定の方法で算出された需要額である。
義務的経費	性質別経費のうち義務的・非弾力的性格の強い経費で、一般的には人件費、扶助費及び公債費を指す。人件費は経常的に支出を予定せざるを得ないものであり、扶助費は生活扶助をはじめ法令の規定によって支出が義務づけられている。また、公債費は負債の償還に要する経費となっている。

語句	解説
公共施設マネジメント計画	<p>本市の公共施設全体に対して中長期的視点で、量、質、運営コスト等の最適化を目指す計画であり、「尼崎市公共施設マネジメント基本方針」に①「圧縮と再編」、②「予防保全による長寿命化」、③「効率的・効果的な運営」の3つの方針を掲げている。</p> <p>①「圧縮と再編」としては、令和元年7月に第1次尼崎市公共施設マネジメント計画（方針1：圧縮と再編の取組）に係る「今後の具体的な取組」を策定し、また、②「予防保全による長寿命化の取組」としては、平成31年1月に「第1次保全計画」を策定し、それぞれの計画に基づいた取組を進めている。</p> <p>①「圧縮と再編」の取組に伴い生じる不動産売払収入については、原則として基金に積み立て、施設の整備等に際して発行した市債の償還等に充当する。</p>
子ども・子育て支援臨時交付金	<p>令和元年10月から実施される幼児教育・保育の無償化に係る経費について、令和元年度は消費税率引上げに伴う地方の増収が僅かであることから、地方負担分を措置するために創設される臨時交付金。</p>
サ行	
債務負担行為	<p>歳出予算の金額、継続費の総額又は繰越明許費の金額に含まれているものを除く、予算に定められた将来にわたる地方公共団体の債務を負担する行為のこと。</p>
債務保証	<p>円滑な事業の推進を図るため、法人（土地開発公社等）が金融機関等から受ける融資に対し、債務が履行されない場合、地方公共団体が返済等の代位弁済を定めた契約を締結すること。</p>
市債	<p>市が資金調達のために一会計年度を超えて返済する債務のことで、地方債を起すことを起債という。ちなみに、国が起すのを国債、地方が起すのを地方債と分けているが、市が起すので市債とも呼ぶ。</p>
市債現在高	<p>地方公共団体が資金調達するための市債の借入金残高</p>
市債の早期償還	<p>あまがさき「未来へつなぐ」プロジェクト中間総括において設定した、プロジェクト後半の財政目標の一つであり、行政改革推進債や退職手当債などの市債について、借換債を発行せずに、減債基金を活用し、市債の償還を行うこと。</p>
自主財源	<p>地方自治体が自主的に収入し得る財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金等がこれに該当する。</p>
消費的経費	<p>人件費、扶助費、物件費、維持補修費、負担金補助及び交付金等で、その経費の支出効果はその年度限り又は極めて短期間に終わるものをいい、後年度に形を残さない性質の経費</p>

語句	解説
損失補償	特定の事業の振興等を図るため、特定の団体が金融機関等から融資を受け る場合、その融資が返済不能となり、金融機関等が損失を被ったときに地方 公共団体が融資を受けた団体に代わって損失を補償（穴埋め）すること。
夕行	
退職手当債	地方公共団体の退職職員に支給すべき退職手当の財源に充てるために起こ す地方債であり、特例債のひとつである。
地方交付税	地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政水準 を維持できるよう財源を保障するため、所得税、法人税、酒税、消費税の一 定割合と地方法人税の全額を国から地方に交付するもので、国庫補助金など と異なり、その用途は特定されない。 地方交付税のうち、総額の94%は普通交付税、6%は特別交付税として交 付される。 普通交付税は、自治体ごとに算定される基準財政需要額が基準財政収入額 を超える場合、その超える額を財源不足額として交付されるものであり、一 方、特別交付税は、災害等のほか、特別な財政需要など普通交付税の算定に 反映されなかった具体的な事情を考慮して交付されるもの。
投資的経費	その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残 るものに支出される経費
特別会計	特定の事業を特定の歳入でもって実施するための会計の総称のこと。国民 健康保険事業費や介護保険事業費といった会計で構成している。本市では10 会計ある。
土地開発公社 枠	公共用地などの取得、管理、処分などを行うことを目的に設立された土地 開発公社により、道路・公園などに必要な土地、自然環境を保全することが 特に必要な土地などを「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、取得 するための経費のこと。
ラ行	
ラスパイレス 指数	国家公務員の給料を基準とした地方公務員の給与水準を示すもので、地方 公共団体の職員構成（学歴別、経験年数別構成）が、国の構成と同一である と仮定した給与総額の比較により算出する。
臨時財政対策 債	地方財源の不足に対応するため、各自治体において発行が認められる地方 債で、通常の地方債と異なり、一般財源として取り扱うこととなっている。 この臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度、 基準財政需要額に算入されることとなっている。



